

～ 新市立病院の建設について ～

回 覧

市立うわまち病院は、老朽化が進み、手狭で療養環境に支障が生じているため、

令和7年(2025年)夏の開院を目指し、神明公園に移転建て替えを行います。

建設予定地

神明公園（横須賀市神明町1番地8）

病院の機能

うわまち病院と同等の機能を引き継ぎ、病床数は450床とする計画です。

（現在、うわまち病院は417床）

建物の規模

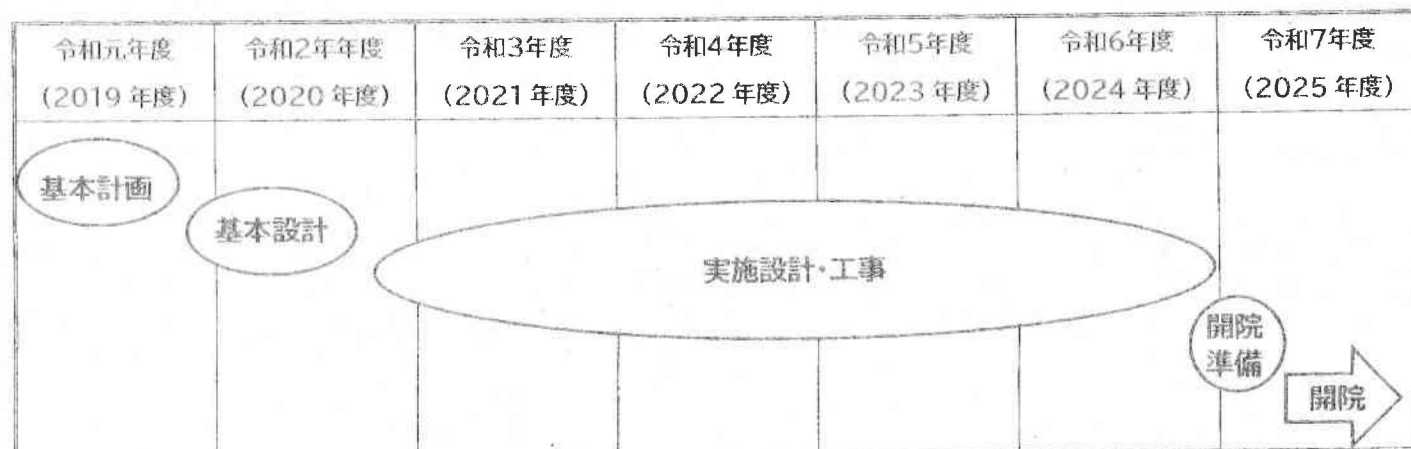
近年建設された他病院の事例から1床あたりの面積を80㎡とし、延床面積36,000㎡を基本とします。建物高さ、階数などは、基本設計で決めていきます。

建設にかかる費用

病院事業債と内部留保等を財源とし、概算事業費として約264億円を見込んでいます。

（建設工事費だけでなく医療機器及び什器等の購入、移転費用なども含んでいます。）

開院までのスケジュール



基本計画：どのような病院とするのか計画をまとめました。

基本設計：設計のコンセプトや大枠を固め、概略の設計を行います。

実施設計：実際に建物が建設できる詳細な設計を行います。

敷地利用計画

救急車、来院者車両等の動線を原則分離させるとともに、駐車場入り口の混雑を回避するため、敷地内に十分な滞留スペースを設け、機能性と安全性に配慮します。



神明公園のグラウンド

神明公園のグラウンドについては、神明第2公園を代替グラウンドとして先行整備し、令和3年秋以降に機能移転します。

ヘリポートについて

新市立病院では救急患者の迅速な搬送に対応するため、周辺環境に配慮しつつ、建物屋上にヘリポートを整備する予定です。

もっと詳しく知りたい方へ

新市立病院建設に関する詳細(『横須賀市新市立病院建設基本計画』など)については、市ホームページをご覧ください。(インターネットで [新市立病院建設関係情報](#) と検索ください。)

新市立病院建設関係情報

検索

クリック

令和2年(2020年)5月発行

横須賀市健康部新市立病院建設担当

電話 822-9991

E-mail byoin-kensetsu@city.yokosuka.kanagawa.jp